

より良い環境づくりについての市民アンケート（平成24年）

1 調査概要

(1) 目的

新たな環境基本計画を策定するにあたり、環境問題についての市民の関心や取組状況等を把握する。

(2) 調査時期

平成24年（2012年）5月～6月

(3) 調査対象

満20歳以上の市民 1,000人

【対象者抽出方法】

- ・住民基本台帳及び外国人登録から無作為抽出
- ・地区別（コミュニティブロック）の人口比率による抽出

(4) 調査方法

郵送によるアンケート調査

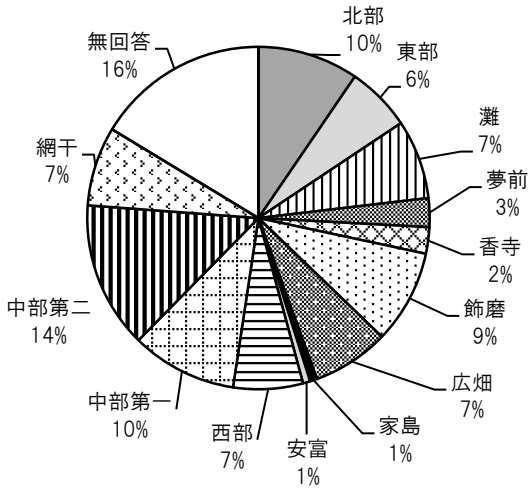
(5) 回収結果

回収数443件（44.3%）、有効回答数441件（44.1%）である。なお、次頁以降の母数は有効回答数441件である。

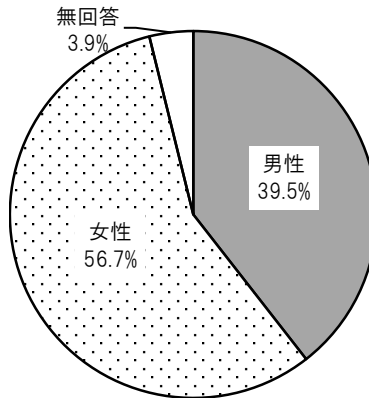
2 調査結果（抜粋）

属性

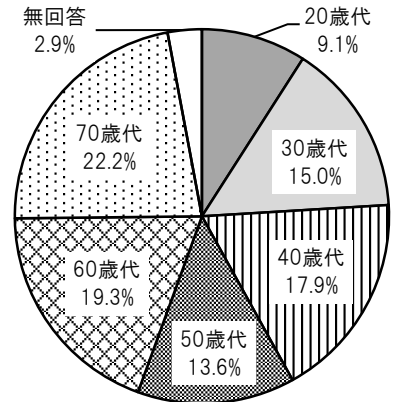
小学校区



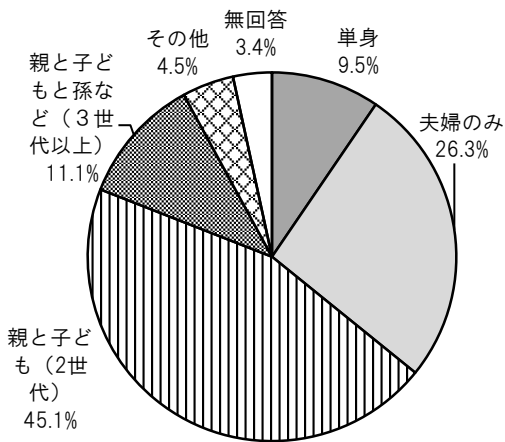
性別



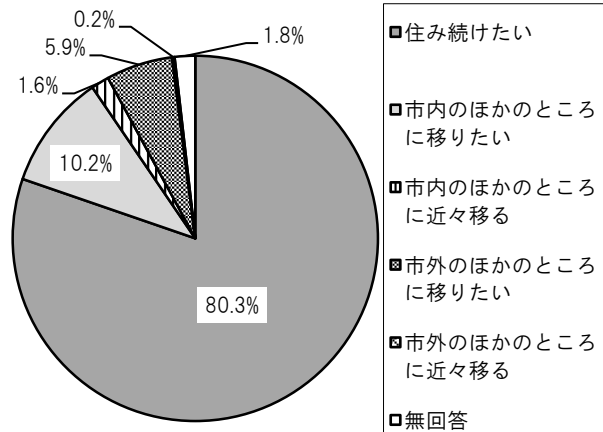
年齢



世帯構成

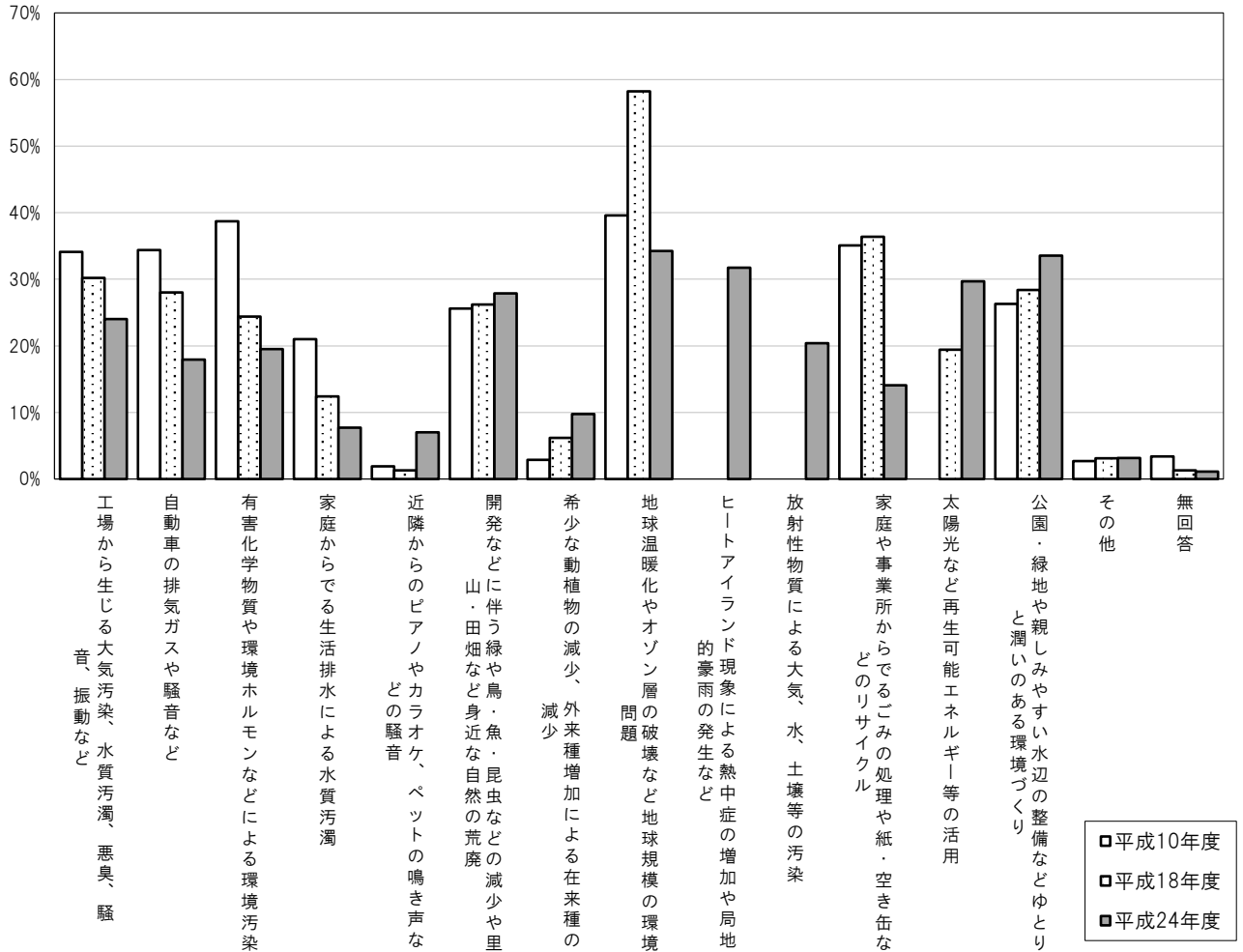


今後の定住意向

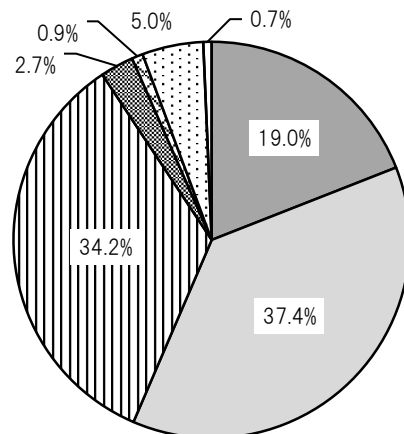


環境に対する関心、考え方

関心のある環境問題

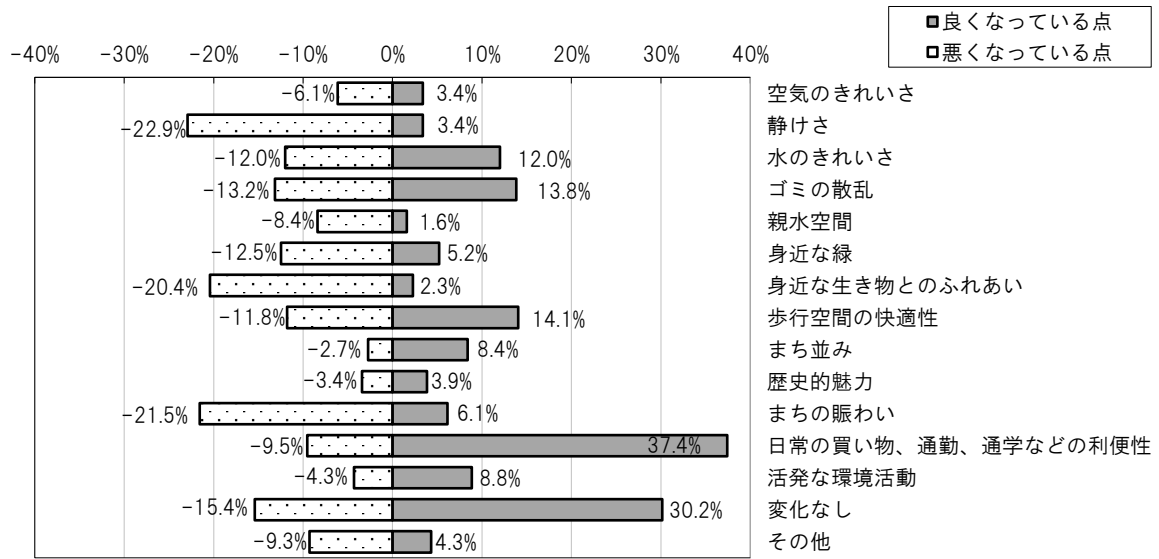


環境の保全と経済の発展との関係

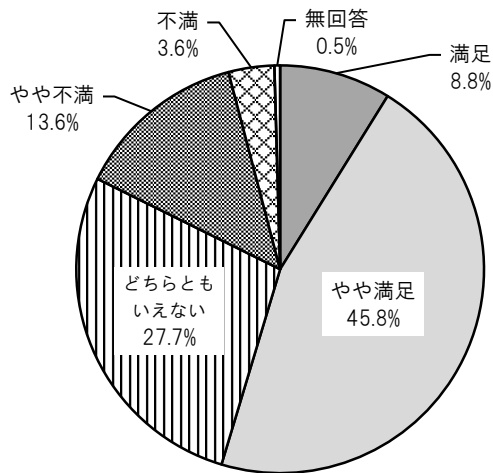


- 経済の発展を多少犠牲にしても、環境の保全を優先させるべきである
- 経済の発展と環境の保全とは両立するものである
- 環境の保全は経済の発展との調整を慎重に図る必要がある
- 経済の発展を環境の保全より優先させるべきである
- その他
- わからない
- 無回答

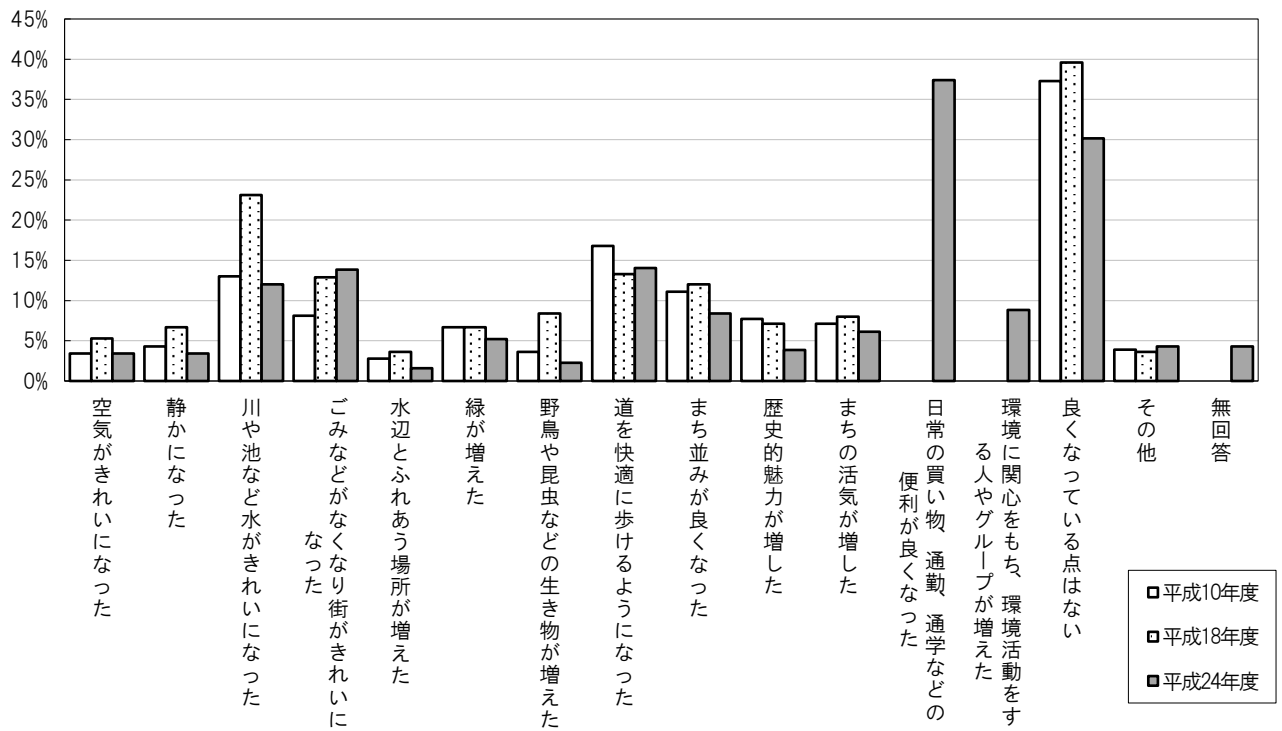
周辺環境の動向



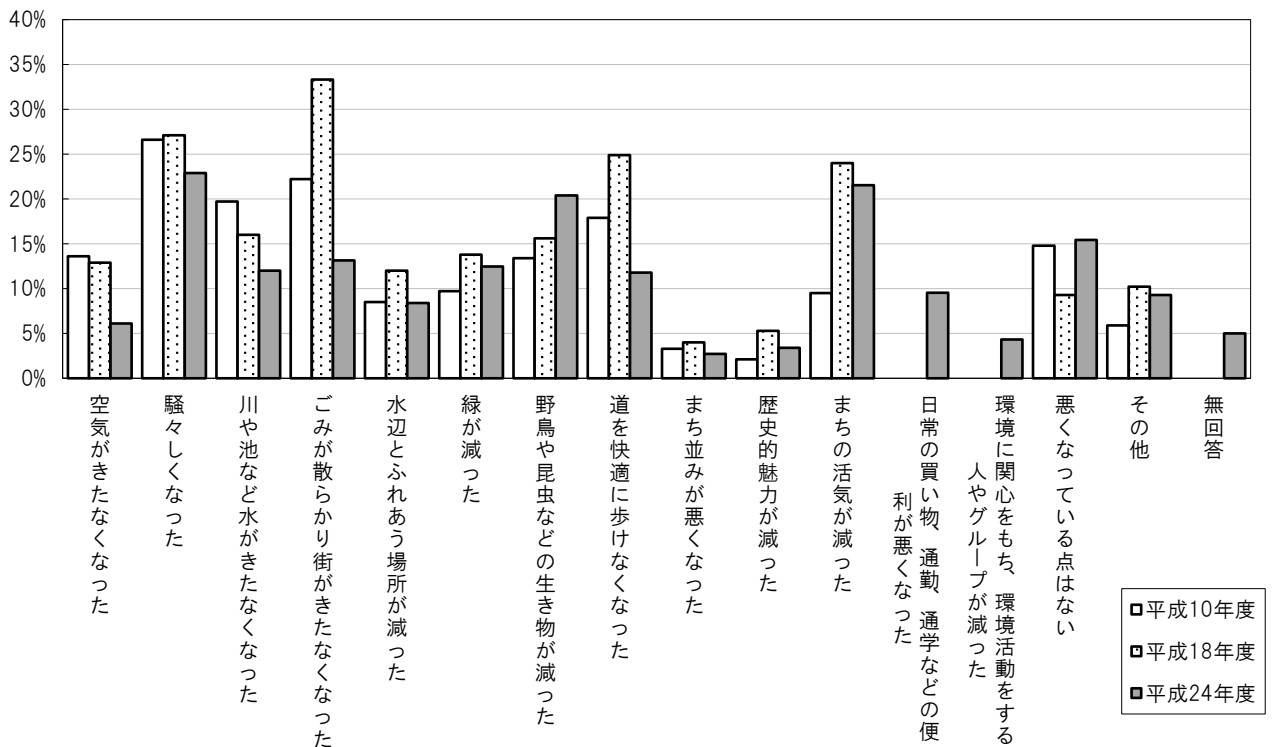
周辺環境の満足度



周辺環境が良くなっている点



周辺環境が悪くなっている点



環境行動の実践状況

